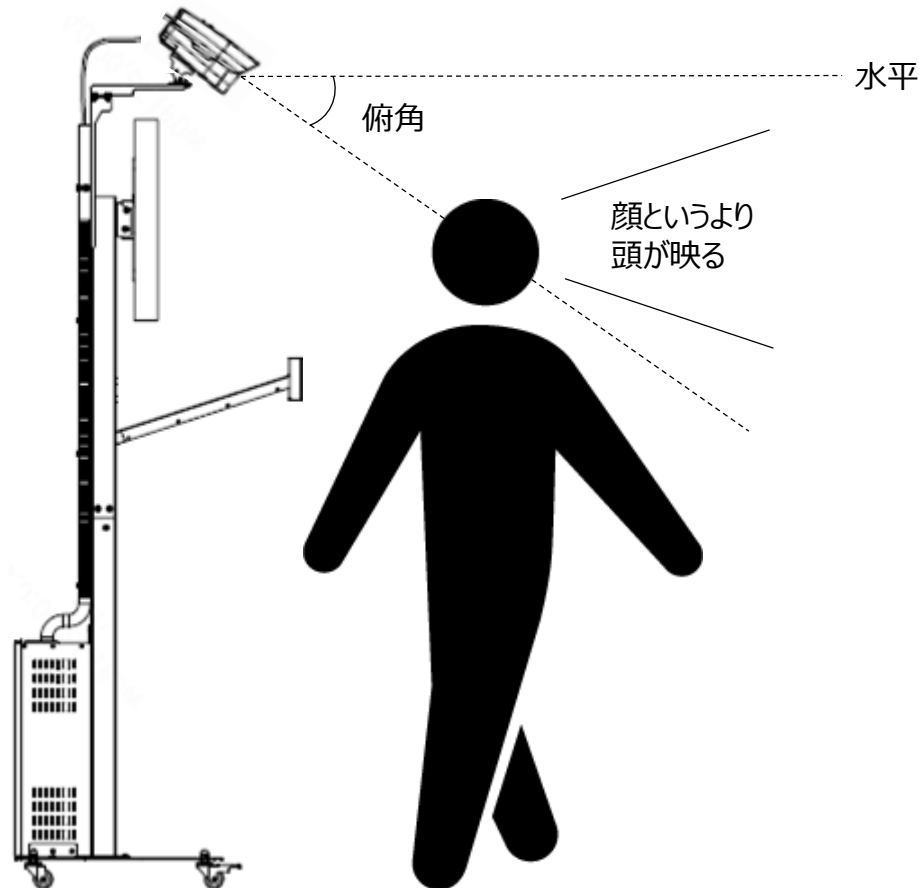
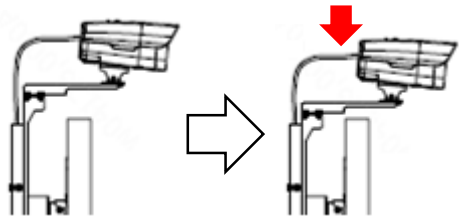
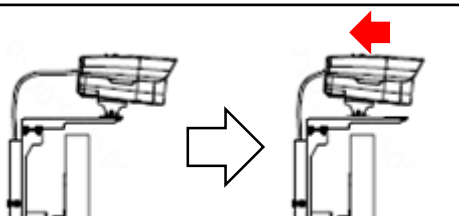
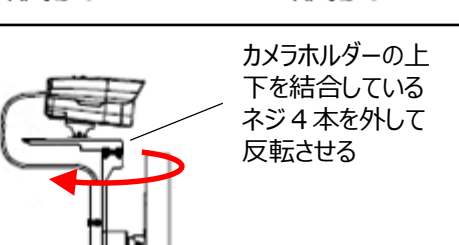


# CW180 カメラ取付位置と高さの最適化

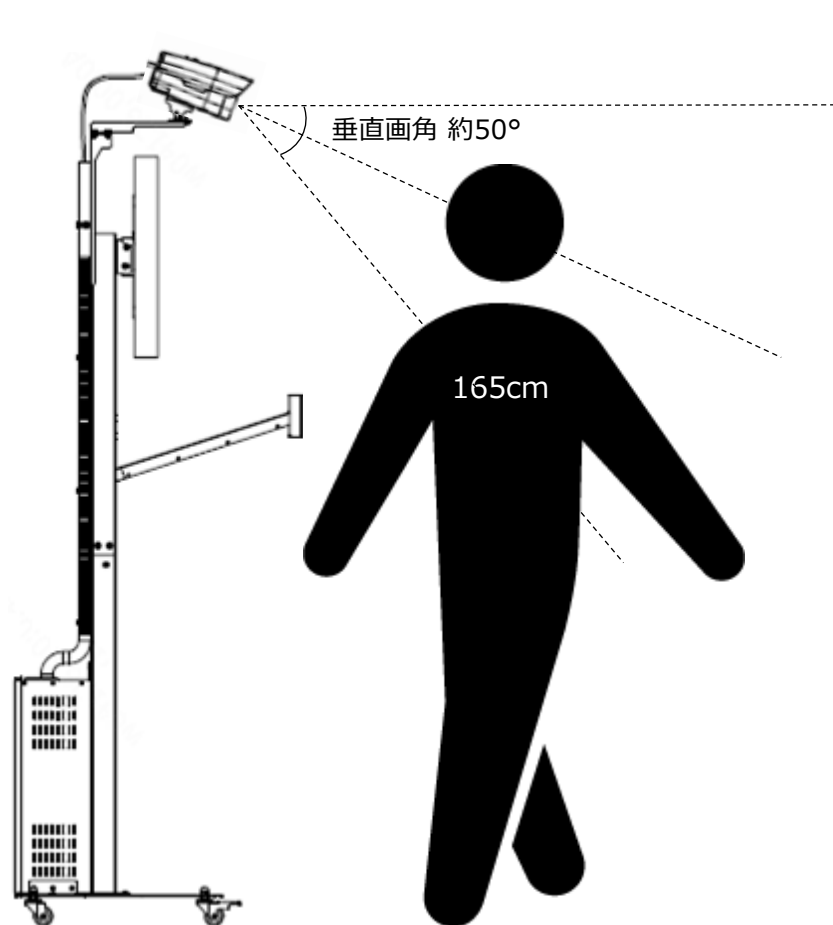
CW180 は温度測定するターゲットの身長（顔の高さ）に合わせてカメラの俯角を調整しますが、俯角があまり大きくなると頭部を上側から見下ろす画角になってしまい、せっかく撮影されるイベント録画やスナップショットが有効に活用できなくなります。

現場の条件に合わせ、カメラホルダー・カメラブラケットを適切な位置に調整してください。

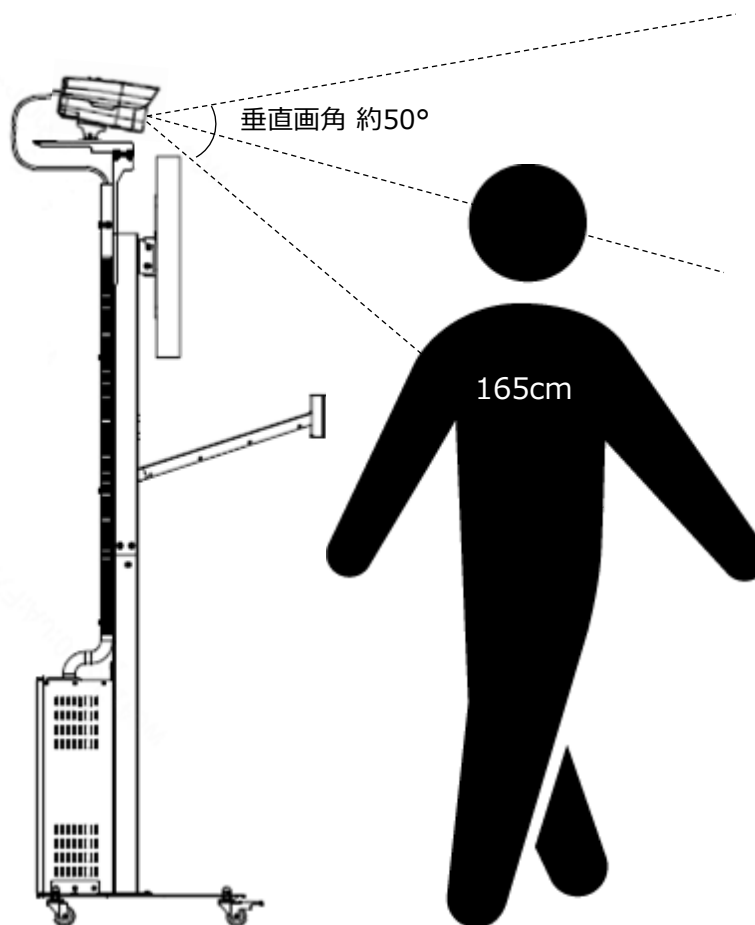


カメラホルダー・カメラブラケットの調整方法	
カメラホルダーの高さをモニターに干渉しないレベルで低くする	
カメラブラケットの位置を後退させる	
カメラホルダーのトップを反転させることでさらにカメラの位置を後退させる	

以下の図は、カメラを高く・前に付けたときと、カメラを低く・後ろに付けたときの、縦方向の画角を比較する概念図です（実際の画角を示すものではありません）。  
カメラの俯角を浅くし、被写体との距離を長く取ることで、利用可能な縦方向の画角が広くなることに注目してください（対応可能な身長幅が広がります）。  
ただし、俯角が浅くなると画角に遠方の風景が入り込みやすくなります。カメラの俯角は現場の条件に合わせて、最適な角度を見つけ出すよう心掛けてください。



カメラを高く・前に付けたとき



カメラを低く・後ろに付けたとき